

フランス運輸・整備・ネットワーク科学技術研究所（IFSTTAR）と共同研究協定を締結

平成 29 年 1 1 月 2 日
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）は、平成 29 年 10 月 24 日にフランスのフランス運輸・整備・ネットワーク科学技術研究所（以下、IFSTTAR）と同研究所において鉄道工学分野における共同研究協定書の調印を行いましたのでお知らせします。

1. 協定の趣旨

IFSTTAR と鉄道総研が、両機関の有する研究開発能力と研究資産を活かし、先進的・実用的な研究開発および人材の交流・育成に関して連携することによって、鉄道の発展および学術・技術の発展に資することを目的としています。

2. 共同研究協定締結の経緯

鉄道総研は平成 26 年度から平成 27 年度に掛けて IFSTTAR と共同研究の実施および相互に職員派遣を行い、その後も地盤工学分野における設計・施工・技術開発に関する技術交流を継続して実施してきました。今後も土木分野を中心の共同研究や人材交流の可能性が高いことから、IFSTTAR と共同研究協定を締結し、連携関係を強化することとしました。

3. 実施項目

今回の共同研究協定の枠組みに基づき、次の事柄を実施します。

(1) 個別テーマを設定した共同研究・情報交換の実施

今回締結した協定に基づき、両組織は次の 3 件の共同研究・情報交換を実施します。

- ・河川橋脚基礎の洗掘現象および土壌侵食特性の解明を目的とした調査研究
- ・基礎構造物および土構造物に関する日仏の技術基準の比較
- ・地盤ならびに動的相互作用問題の解析手法に関する情報交換

(2) 共同研究セミナーの開催

(3) 職員派遣による人材交流

4. 協定に関する両者のコメント

鉄道総研 熊谷則道理事長：

フランスで、地盤工学において先進的な研究開発を行っている IFSTTAR と共同研究を実施するのは光栄である。日本では、政府が先導して国土強靱化、レジリエンスの向上が進められている。この 6 年間にも日本は大きな地震・豪雨による自然災害に数度見舞われた。今後とも、鉄道の強靱化に必要な研究開発を、目標を定めて進めていきたい。

IFSTTAR エレーヌ・ジャコ=ギャンバル理事長：

鉄道総研と IFSTTAR は段階ごとに研究者の交流を進めてきており、特に鉄道インフラ、地震等の自然災害のリスクのテーマについて交流を進めてきた。交流の過程で、幹部の相互訪問や地盤工学の研究者の派遣等の人事交流を通じて双方の関係は深まっており、日仏間の距離にも関わらず高い頻度で交流を進められていることに非常に満足している。今後 5 年間の共同研究を熱意を持って進

め、共同研究の枠組みの中でさらに研究テーマを深度化して、特に鉄道交通における様々な研究を強化したい。

5. 協定調印式

下記の要領で協定調印式を実施しました。

- (1) 日時：平成29年10月24日（火） 14:00～15:00（現地時間）
- (2) 場所：IFSTTAR 本部（マルヌ=ラ=ヴァレ）
- (3) 出席者（敬称略）：

鉄道総研

理事長 熊谷 則道

理事 渡辺 郁夫

研究開発推進部長 古川 敦

防災技術研究部長 太田 直之

構造物技術研究部 基礎・土構造研究室長 渡辺 健治

防災技術研究部 地盤防災研究室長 布川 修

国際業務部 明星 秀一

IFSTTAR

理事長 エレーヌ・ジャコ=ギャンバル

地盤工学・環境・自然災害・地球科学部長 エリック・ゴーム

地盤工学・環境・自然災害・地球科学部 土質・岩石・土構造研究室長 クリストフ・シュバリエ

地盤工学・環境・自然災害・地球科学部副部長 兼 地震・振動研究室長 ジャン=フランソワ・サンブラ

地盤工学・環境・自然災害・地球科学部 土質・岩石・土構造研究室研究員 ファビアン・シンキフィッチ

材料構造部副部長 ブルーノ・ゴダール

欧州・国際事業部副部長 クロード・マラン=ラムレ

欧州・国際事業部 多国間協力プロジェクトマネージャー クリステル・フォンゲ

6. IFSTTAR について

IFSTTAR は、旧 LCPC (Laboratoire Central des Ponts et Chaussees : 土木研究所) と旧 INRETS (Institut national de recherche sur les transports et leur securite : 国立交通安全研究所) とが 2011 年 (平成 23 年) に合併して設立された国立の研究機関です (本部：マルヌ=ラ=ヴァレ、職員数：約 1,200 人)。研究範囲は広く、都市工学・土木工学・自然災害・輸送効率と安全等に関する分野の研究開発を行っています。土木工学分野においては、基礎研究から実務的研究まで、中立的な立場で研究開発を行っており、フランス国内や欧州構造基準 (ユーロコード) 等の基準化事業にも参画しています。



調印式

前列左から熊谷則道理事長（鉄道総研）とエレヌ・ジャコ=ガンバル理事長（IFSTTAR）



署名を行う熊谷則道理事長とエレヌ・ジャコ=ガンバル理事長

（報道機関問い合わせ先）

公益財団法人鉄道総合技術研究所総務部 広報 TEL : 042-573-7219